

トステムの
新技術！

進化するトステムのアルミ商品

トステム

サッシ

アルミ基幹色全5色テクスガード化完了宣言

テクスガード

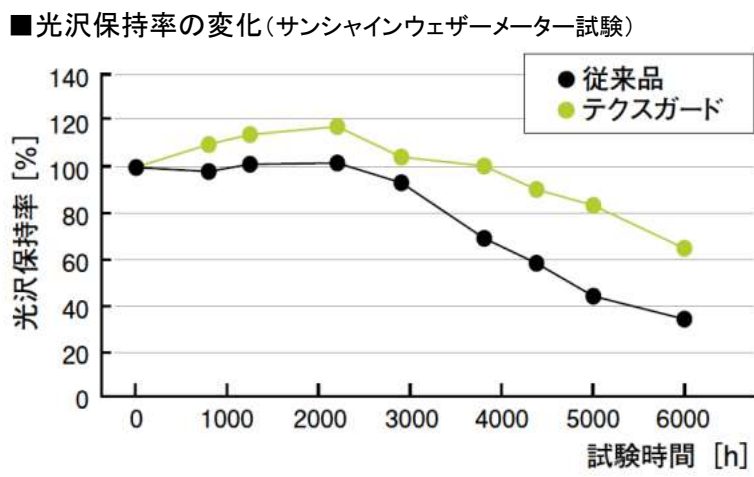


アルミ形材を、高耐候電着塗膜でコーティング。
トステムオリジナルの新技術「テクスガード」で、サッシの性能がさらにアップ。
トステムでは、このテクスガード技術を2005年に確立し、順次投入を開始。
2007年7月にナチュラルシルバー、シャイングレー、ブラックのテクスガード化が完了。
そして2008年3月には、新しいテクスガード化技術を採用したホワイトと共に
オータムブラウンもテクスガード化を完了しました。
アルミ商品の主要カラーすべてのテクスガード化が完了するに至りました。

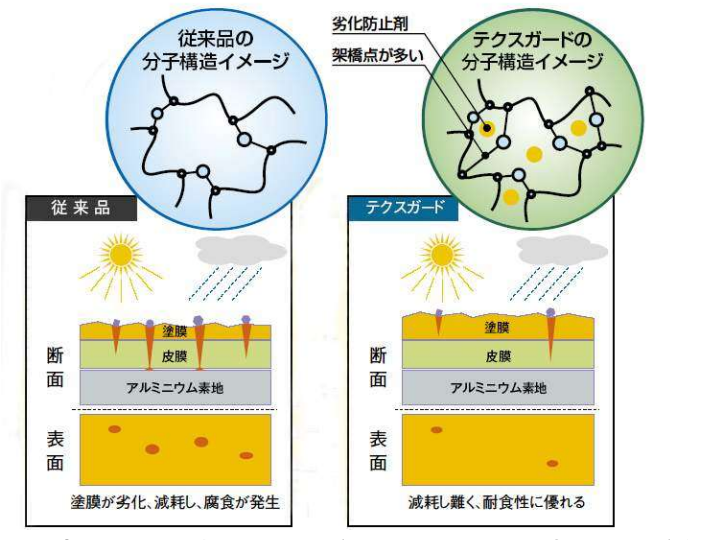


環境にも優しい新技術テクスガード

テクスガードは、高耐候型塗膜を形材表面に電着させる、トステムオリジナルの新技術。
形材表面のアクリル樹脂塗膜に高耐候型アクリル樹脂塗料を用いることで、光、雨水、汚染物質
などによる劣化を大幅に抑えます。
また、海岸地域など過酷な環境下においても従来品以上に腐食しにくく、耐久性を向上させています。長期にわたってアルミ形材の素材感を守る、環境に優しい、トステムの新技術なのです。



〈試験方法〉
JIS B 7753に規定する
サンシャインカーボン
アーク灯式耐候性試験機
を用い試験時間による
光沢保持率の変化を調べる。
(注) 結果の一例であって
保証値ではありません。



2つのテクスガード技術

アルミ基幹5色の塗膜構造は、シャイングレーなどの
クリア艶消し系塗膜とホワイトの着色系塗膜と大きく
2つに分類されます。
トステムでは、テクスガード化にあたり、それぞれ
最適のテクスガード技術を確立しました。

